

2023年10月26日

各位

会社名 日本ハム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 井川 伸久  
(コード番号 2282 東証プライム)

問合せ先 広報IR部長 松田 知也  
(TEL 06-7525-3031)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月10日の「2023年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」にて公表した2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想数値の修正

■2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)  
(単位:百万円)

	売上高	事業利益	税引前 四半期利益	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
前回発表予想(A)	620,000	20,000	22,000	13,000	126.82円
今回発表予想(B)	652,000	25,000	31,500	20,000	194.93円
増減額(B)-(A)	32,000	5,000	9,500	7,000	
増減率	5.2%	25.0%	43.2%	53.8%	
(ご参考) 前期第2四半期累計実績 (2023年3月期第2四半期)	618,688	15,204	23,600	15,480	151.21円

※前期第2四半期累計実績(2023年3月期第2四半期)の売上高及び税引前四半期利益につきましては、非継続事業の分類に伴う遡及修正後の数値です。

#### 2. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、食肉販売会社における販売数量の伸長と価格転嫁の浸透に加え、加工事業における価格改定効果もあり、前回予想を上回る見通しです。

事業利益につきましては、食肉事業において、国産鶏肉の相場高により生産部門が堅調に推移したことや、好調な食肉販売会社で利益確保が進んだことに加え、加工事業における主力商品の販売伸長による利益率の改善もあり、前回予想を上回る見通しです。

税引前四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましては、事業利益の増益要因に加え、円安の進行による為替差益が生じたことなどにより、前回予想を上回る見通しです。

なお、通期の連結業績予想は現在精査中であり、10月31日に予定している第2四半期決算発表時にお知らせする予定です。

以上

#### 《将来に関する記述等についてのご注意》

本プレスリリース資料に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、このプレスリリースに記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。